

若竹のように「しなやかに・たくましく・すくすくと」



# 若竹だより

呉市立天応小学校

令和3年11月8日

文責：校長 河端宏範

## 10月18日義務教育学校開設に向け工事開始

10月18日（月）より、いよいよ義務教育学校開設に向け工事が始まりました。まず、枠囲いが設置されました。私が想像した以上にその範囲が広く、子供たちが使うことができる運動場のスペースはかなり制限されてしまいました。その後、大型クレーンによる遊具等の撤去や樹木の伐採によって、グラウンドは、日々姿を変えていっています。工事中の音もこれから大きくなっていくと思います。コロナ対策をはじめ我慢が多い毎日ですが、子供たちのストレスについて、ご家庭でも十分にご配慮よろしくをお願いいたします。来年の9月末の完成目指して夢や希望もふくらませていきたいと思います



あわせて、通学路の変更をさせていただきました。これまで使っていた正門が工事専用になり、プールと体育館の間の門と給食室の近くの門の2つを通用門とするため、これまでのセーラー万年筆工場を回るルートから以前のあるしん道を通るルートに変更しました。同時に、6月に千葉県八街（やちまた）市で起きた通学路に車が突っ込み下校中の児童5人が死傷した事故による呉市教育委員会からの通学路見直しについて打診があったことを受けて、大浜のマンション「エルコンセ天応」の前を通るルートから海側を通るルートに変更しました。この2つの大きな通学路の変更は、10月15日（金）よりスタートし、2週間の間、子供たちが新しい通学路に慣れるまで、保護者の方に見守りをお願いしました。楠本PTA会長や役員さんをはじめ、多くの方々に早朝より通学を見守っていただき、「一列歩行」の徹底を子供たちに呼びかけることができました。井田天応地区交通安全推進協議会長をはじめ大原さん、大藤さん等見守り隊の方々も、毎日これまで以上に交通安全についての声かけを子供たちにしてくださっていました。変更に伴うご意見もたくさん頂戴しました。子供たちの命を守るため、協働して取り組んで参りたいと思いますので、今後ともよろしくをお願いいたします。

## 修学旅行・修学旅行報告会

修学旅行は、コロナに負けることなく天候にも恵まれ10月13日（水）、14日（木）に実施することができました。1つ1つの見学地で、常に課題をもちその解決のため、しっかりと聴き、学ぼうとする姿には感心しました。日頃からの学習の積み重ねのおかげだと思えます。また、すべてバスによる移動でしたが、大藤バスガイドさんの話をしっかりと聞き、車中でのレクも大変な盛り上がりを見せていました。そして、子供たちが一番楽しみにしていた宿泊地の西長門リゾートホテルでも、食事は、黙食を徹底しておいしくいただき、部屋でもお風呂でもオーシャンビューの景色を楽しみながら過ごすことができました。いろいろな場所で、子供

たちのマナーのよさを褒めていただいたこともうれしかったです。やはり、修学旅行は、学校、子供たちにとって大きな意味をもつということを実感しました。その一週間後の10月21日（木）には、修学旅行で学んだことを見学地で出会った人（吉田松陰、伊藤博文、金子みすず、耳なし芳一等）になりきって、全学年に報告してくれた6年生でした。

次は、5年生の野外活動です。11月8日（月）、9日（火）に実施予定です。場所は、国立江田島青少年交流の家です。貴重な体験をしてきてくれることと思います。



ホテル前の砂浜にて



秋芳洞入口



6年生の音楽参観日での演奏

## 音楽参観日

10月26日（火）の2年生を皮切りに11月5日（金）の6年生まで、コロナ感染症対策として学年単位で参観者を各学年2つに分け、各家庭1名の参加制限を設けて実施することができました。保護者の方に観ていただくのは久しぶりで、子供たちはかなり緊張していました。頑張ったことを笑顔で届けてほしいと子供たちにはお願いしました。のべ164名の方に頑張りを観ていただけた子供たちは本当にしあわせそうでした。

## 小中合同第2回学校関係者評価委員会

10月15日（金）に、第2回学校関係者評価委員会を開くことができました。第1回は、感染状況が厳しかったため来校願えず、書面による報告のみとなっていました。今回は、友井自治連会長をはじめ、井田天応地区交通安全推進協議会長、佐藤天応中学校PTA会長、楠本天応小学校PTA会長、熊谷学校評議員、齋藤民生委員児童委員協議会会長、上川主任児童委員、坪井女性会長の8名の参加を得て行われました。小中合わせて13クラスの授業を参観していただき、子供たちの様子、学校の取組について、活発に協議していただきました。いただいた指導、助言を今後の学校経営に生かしていきたいと思えます。



## 陸上記録会

10月31日（土）ミットヨスポーツパーク郷原において、第57回呉市陸上記録会が開催されました。今年も昨年に引き続き、コロナ対策のため6年生のみの参加、保護者の応援なし、種目は、100m走、ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳びの4種目に制限されました。選手は、100m走：岡田直大、中谷優生、ソフトボール投げ：榎田京吾、西本梨衣子、走り幅跳び：楠本都和、大之木優雛、走り高跳び：三好勇翔、河津奈々美の8名です。その中で、100m走女子の中谷さんが14.37秒で、呉市1位に輝きました。

